



長野県  
木曾町  
Kiso Town



山と暮らそう



Googleマップでみると、ほとんどが緑=森林です

Google





木曾町の町境を重ねてみます。猪の横顔みたいです。

[http://www.visualization-labo.jp/machi1.php?new\\_pref=20&new\\_town=204323&submit=%E9%81%B8%E6%8A%9E](http://www.visualization-labo.jp/machi1.php?new_pref=20&new_town=204323&submit=%E9%81%B8%E6%8A%9E)





新宿 → 木曾福島

大阪 → 木曾福島

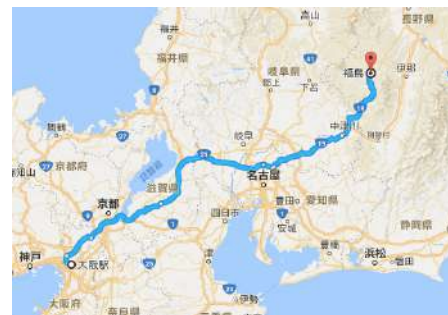
車 約3時間30分

車 約4時間30分

特急電車 約3時間40分

新幹線・特急 約3時間

高速バス 約4時間30分





# 木曾町 DATA

面積：476.06 km<sup>2</sup> (東京23区627.57km<sup>2</sup>)  
内、森林面積90%以上

人口：1万52人 (2021年6月1日現在)

(千代田区人口6万5千942人 2020年1月8日現在)

標高：774.80m (役場所在地)

開田高原標高：約1、100m

年間平均気温 10.2度

夏季平均気温 22.8度 (2015年8月)

冬季平均気温 -1.7度 (2015年1月)



## 山と暮らそう

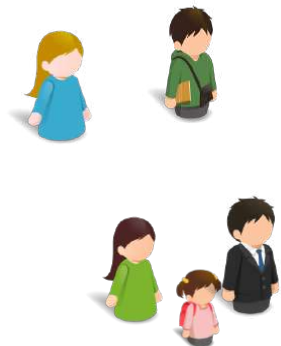
私たちの住む信州木曾町は約95%が森林という自然に囲まれた町です。  
かつては木曾檜の産地として林業が盛んになり  
全国各地の城や寺社仏閣づくりに貢献してきました。

また、厳しい自然の中で培った、先達の知恵や技術は  
発酵食品など独特の食文化や伝統工芸として、現在に受け継がれています。  
私たちの暮らしのほとんどは「山」とともにあるのです。  
山を愛し、ときに畏れながら生活してきた私たちにとって、ここは  
「山で暮らす」よりも「山」と「暮らす」  
そんな言い方がしっくりとくる、とっても素敵なまちです。

# 木曾町移住サポートセンターのしくみ

ワンストップで移住・定住を支援

移住希望者  
移住者

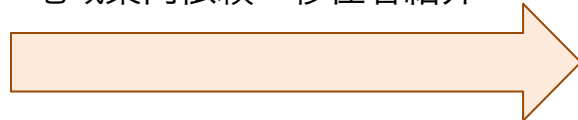


山と暮らそう

移住  
サポーター

Web  
移住セミナー  
地域案内  
空き家バンク  
空き家紹介  
仕事紹介  
シェアハウス  
試住・体験  
移住後フォロー

地域案内依頼・移住者紹介



地域移住サポーター  
福島地区 三岳地区  
開田地区 日義地区

住宅探し・移住者紹介



町民・地域団体など  
地域協議会（四地域）  
木望農会（農業林業振興）

住宅探し・移住者の紹介



不動産会社2社（仲介・紹介）  
建築会社4社（新築・リフォーム）

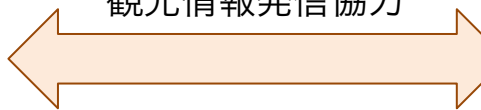
連携・情報提供・補助金



補助金

木曾町役場観光商工課

観光情報発信協力



木曾おんたけ観光局（DMO）



# 木曽町移住サポートセンターが作った、地元情報満載 「山と暮らす手帳」





## 木曾町の文化

Culture

### 祭り

木曾神社例大祭・みこしまくり、木曾義仲旗揚げまつり、みたけ夏祭り、その他、地域ごとに花火・夏祭り・秋祭りがある。なかでも「みこしまくり」は、天下の奇祭と呼ばれ、御祭を落とし、まぐつて(船がして)最後には巻してしまおうという驚きのお祭り。



天下の奇祭 みこしまくり

### 街道

平安時代〜江戸時代の文化が残っている日義地域・福島地域。木曾義仲が幼少時代を過ごしたことから、ゆかりの神社仏閣・史跡が残る。江戸時代、中山道の関所であった福島関所をはじめとし、江戸の面影が残る街道や文化・建物がある。



上の町地区 古い町並み

### 山麓

三岳地域・開田高原地域・木曾高原をはじめとし丸山開拓は、自然とともに暮らしていた地域。縄文遺跡が出土した開田高原。木曾開高は、中山道より前の時代に木曾古道があった。昭和初期まで、山間地域の多くでは木曾馬や新巻・鹿を産業としていた。平成初期に観光開発が進み、開田高原・木曾開高に三岳には野行が立ち、スキー場・ゴルフ場がある。



木曾馬と新巻山

### 食

寒冷地・山間地ならではの保存食の郷土料理が多くある。代表的なもので、味噌玉で発酵させた「味噌」(馬を愛わすつた「ずんま」)、柿葉で包んだ「ほお栗巻き」、標高1000M以上の作られる「そば」などがある。また、木曾駒ヶ岳・開田山と木曾川支流の豊富な水を利した清流も盛ん。近年では、夏にできる「開田いか」や「新巻」の産地産地をまですりゃーコンがつくられ、新しい産品となっている。



木曾川スキー場



ほお栗巻き

## 自治組織

Self-governance

木曾町では、4地区にそれぞれ「地域協議会」があり、自治を行っています。



### 自治組織のしくみ



このような流れで町民の意見や要望が行届くことができます。地域ごとに2-3人の議員がおり、町への要望を伝え、議会で取り上げてもらうように働きかけも可能となっています。町議会が行われる日には町民も参加することができます。町議会には、町民の意見や要望を伝えることができ、町議会にも入ることや意見や記名または、町長選挙や市選などでも参加することができます。町議会には、町民の意見や要望を伝えることができます。町議会には、町民の意見や要望を伝えることができます。

# 木曾町の人と話をするには この冊子は必須です

## 木曾福島地域

Kiso-Fukushima Area 人口約5,000人

木曾町が4つの地域協議会



### 生活に欠かせない店舗や施設が揃う

新巻・高野宮・菅原・松島・法隆寺・地方教育センター・日吉地区公民館のほか、木曾川を中心にチェーン店や郵便局、飲食店、図書館が充実しています。病院や介護施設、幼稚園・保育園・小学校・高等学校、高等学校も近く、さらに林業大学校・看護専門学校などの専門学校もあり、医療・福祉・教育が充実しています。

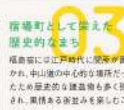
## 02

### 新市部とアクセスしやすい

木曾福島地域は、名古屋駅から約1時間30分、名古屋と長野の中間、新幹線のバスが1日2本、中央道、都心などからのアクセスも良好です。



福島駅バス停



福島駅バス停

## 03

### 福島町として栄えた歴史的名産

福島町は江戸時代に栄え、開拓され、中山道の中心的存在だったため歴史的名産も多く残され、果樹がある並みそを築くことができます。



## 04 年間イベント

- 01 古いお祭り/祭りの鑑賞
- 02 夏のぼけ祭(運動/お祭りの一歩)
- 03 夏祭り(地区ごと)
- 04 角田神社例大祭(奥山)
- 05 22日祭(木曾町民大会(みこしまくり)/花火大会)
- 06 5月1日祭(木曾町民大会(みこしまくり)/花火大会)
- 07 新巻山/運動会
- 08 新巻山/運動会
- 09 新巻山/運動会
- 10 新巻山/運動会
- 11 新巻山/運動会
- 12 新巻山/運動会



## ゼンバイ移住者の声

思いがけない瞬間に道草や道草が充実しているの、ついに道草まで仲間と飲んでいるのが安心です!

30代 女性

自宅がないです。アパートも家賃が安いので、物件も安いイメージです。地元の人と仲良く暮らしています。物件を積極的に探しています。町長さんに声をかけているなど、道草に住んでいく人っています。

40代 女性

観光・地産地消の需要で成長しやすい地域だと思います。中古住宅を有利に探せる人々も増えています。

30代 男性

町長さん(親)と地区が親しいので、ご一緒やお祭りなど参加して行っています。積極的に参加しようが思っています。積極的に参加しようが思っています。積極的に参加しようが思っています。

50代 女性

町長さん(親)と地区が親しいので、ご一緒やお祭りなど参加して行っています。積極的に参加しようが思っています。積極的に参加しようが思っています。積極的に参加しようが思っています。

50代 女性

# 地域ごとの特徴が分かる 四地域別の情報

# 福島地区 (市街地)







  
ふらっと  
CO-MOVING  
木曽

P 5台  
ふらっと  
木曽

移住サポートセンターは中心市街地の「ふらっと木曽」にあります

シェアキッチン



コワーキングスペース





# 開田高原地区（山間地域）



# 開田高原地区（山間地域）





# 信州やまほいく認定園

<https://www.shizenhoiku.jp/organization/kiso-kaida/>



木曾町立開田保育園



木曾らしい

こんな仕事あります

- 豆腐屋（品評会で上位入賞の豆腐づくり）
- 和菓子製造（伝統和菓子の製造）
- 開田そば工場（そばの産地、開田高原の会社）
- 大工（木曾檜など木造建築に特化した建築）
- 精密機械製造（豊富な水を生かした製造業）
- 林業会社（木曾といえば林業、未経験OK）





web magazine

movie

木曾町移住支援

参加者募集

お問い合わせ

記事投稿

運営団体

開田暮らしブログ

暮らし

子育て

保育園

学校

木曾馬

御嶽山

伝統

イベント

食

自然



3日前

## 30年の重み・・・

木村です。この場所は、30年耕されてい  
ない田ん  
ようか？



5日前

## 花と種

こんにちは。木村です。開田に来て5年に



5日前

毎週1回ですが、陸上サークルを開催し

町民が主体になってはじめた「開田の暮らしを知るウェブマガジン」

# 木曾町の移住者・移住希望者

令和2年度（2020年4月～2021年3月）

行政サポートによる移住者

15名

移住希望登録

35組53名

空き家新規登録件数

10名



木曾町は、移住者を受け入れるために、柔軟な行政サポート充実、利用可能な空き家を増やす政策を進めています。

まずは、お気軽にご相談ください